

私立大学情報教育協会
平成28年度
大学職員情報化研究講習会
基礎講習コース報告

D-3班 はなまる先生

発表テーマ

あらゆる社会に対応できる
「人格形成」

テーマ選定理由(1) 大学の役割

<私たちが考えた大学の役割>

- ・人格形成の場

「人格形成」とは...

- ① 自立して主体的な人間になる
- ② 他者を否定せず、受け入れることができる

- ・高等教育機関、研究機関

テーマ選定理由(2) 大学の現状

<大学の現状>

- 卒業のための単位取得
- 良い企業に就職するための学び
- 就職に活かすための資格取得推奨

あらゆる社会に対応できる「人格形成」

テーマ選定理由(3) このテーマを選んだ理由

資格取得や就職率など、ゴールを意識しすぎた教育

けれど...

人にどう見えるかではなく、
個人がどれだけ成長したかが重要!!



あらゆる社会に対応できる
「人格形成」

問題点の深堀

大学本位の教育

- ・ 知識の提供重視の教育
- ・ 一方通行の授業
- ・ 多くの授業でフィードバックがない



人格形成

解決策の検討

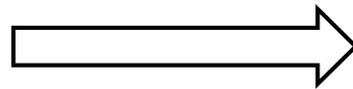
【問題】

社会に通用する人格形成のための教育がされていない

大学が真の人格形成の場となるためには？

大学本位の教育

転換



学生本位の教育

大学のイノベーションの提案

学生本位の教育に転換していくために...

「教職員の意識改革」が必要！！！！

【実現のためのアプローチ】

- ①教職員が3つのポリシーを理解した上で教育を行う
(Ex. 教職員がポリシーを理解する研修会等を実施する)
- ②地域社会の有識者にも力を借り、学生・教職員がともに教養を深める
(Ex. 教養講座やリベラルアーツ科目を開設する)
- ③学生へのフィードバックを促し、「与える教育」から「双方向の学び」へ
(Ex. **赤ペン**先生的なことをICTを活用して行う)

大学のイノベーションの提案

『教職員の意識改革』が解決されたら...

あらゆる社会に対応できる人格形成された学生

自信が
持てた!!



自分で考えて
行動できた

学生本位の教育

意識改革された
教職員

地域社会の有識者